

わらしべ会の先輩が描く実例キャリアビジョン



白井裕梨さん(27歳)
 ・現在第二わらしべ園リーダー
 ・介護福祉士
 ・知的障害・自閉症に関する研修を多数修了。
 ・プライベートでも意欲的に活動。

ポイント

- 福祉学部以外でも
- 専門性を養う研修
- 好きな語学学習を
生かして

4月 わらしべ会入職
(第二わらしべ園配属)

1年目はがむしゃらに突き進み
あっというまに過ぎました。

2年目は新職の指導を任せられ
仕事を見直す機会になりました。

2月「インターシップ」や実習生の
丁寧な指導と心配り」により
法人内職員表彰を受ける。

虐待防止委員会に所属
しマニュアルやチェックリストを
作りました。

12月 第二わらしべ園
グループリーダーになる

8月 スウェーデン障害者柔道チーム
来園で国際交流班に。

12月 Xマスの重度の利
用者との夕食を企画

1年目(H24)
2年目(H25)
3年目(H26)
4年目(H27)
5年目(H28)

就職内定後、在学中に初任者研修(旧ヘルパ-2級)修了

3月 関西外国語大学卒業
(国際言語コミュニケーション学科)

9月 二輪免許取得

2月 社会福祉施設職員研修(成人施設課程・応用コースⅢ)修了

3月 知的障がい者専門員課程修了

6月 自閉症eサービス基礎研修修了

12月 ヨガを始める

プライベートで博多、鹿児島などいろいろ
旅行に出かけた時期も。

3月 介護福祉士試験合格

6月 英会話を始める

9月 強度行動障害支援者養成研修修了

これから

目標は社会福祉士合格、第一種衛生
管理者資格取得。海外福祉インター
ンシップ、手話、TOIEC、森林セラ
ピー…。

グループリーダーとして現場の体制や緊急時の判断などを的確
に行なえるようになりたいです。また、利用者ひとりひとりに
合った環境で余暇活動を充実させたいです。

【白井裕梨さんのコメント】

就職活動をするなかで「人の役に立てる仕事」「真剣に向き合える仕事」「生涯頑張れる仕事」とは何かを
考えるようになり、福祉関係の就職ポスターを見て「福祉とは売るのではなく作るのではなく、人の人生に
寄り添う仕事」というフレーズが心に響き福祉に興味を持ちました。わらしべ会は夜間アルバイトを通して
知り、関わった職員がとてもよく、安心して働けそうだと思います。

強度行動障害のある利用者さんの支援が困難になったとき、「もうだめだ」「何をやっても無理かもしれない」と何度か思いましたが、そういう支援がうまくいかないときは第二わらしべ園の先輩や同僚に助けられて頑張っています。

5年目の夏のスウェーデン障害者柔道チームとの交流はいい思い出となりました。最近は語学をさらに勉強
して、海外の福祉事情も勉強したいと思うようになってきています。



平成 28 年に第二わらしべ園は 20
周年を迎えました。みんなでホテル
でバイキングや記念写真を撮る。



2年目に二輪免許取得後、いろんな
ところへ。今一番の気分転換になっ
ています。



職場の同僚と広島へ旅行。しゃべっ
て、飲んで、食べると次の目標への
意欲につながります。